



ひがしっこ

東唐津小学校 学校便り 第10号

令和6年 9月2日

文責:校長 村山輝美



ひびきあうあいさつ がんばる勉強・読書 しっかり仕事 コミュニケーション

2学期スタート



猛暑の夏休みが終わり、2学期がスタートしました。「よし、頑張るぞ」と学校生活のリズムを作ろうとしていたところに台風10号がやってきてしまい、2日間の休校となりました。大きな被害はなかったでしょうか。学校は、北側の壁の隙間や窓枠からかなり雨水が浸みだしていました。また気持ちを新たに、再スタートしましょう。始業式では、この夏開催されたオリンピック、そして今行われているパラリンピックの話題を取り上げ、2つの話をしました。

1つ目は、「夢をもとう!」ということです。オリンピックで金メダルをとれる人たちはほんの一握りの人たちです。金メダルという夢は叶わなくとも、それに向かう過程の中で得るものは大きく、大きな夢を目指す途中に新たな夢が生まれることもあります。大きな夢をもち、そこに向かって一步一步進んでいきましょう。

2つ目は、「互いを認め合い、支え合っていこう!」ということです。パラリンピックが始まりました。車いすバスケットやブラインドサッカーなど、障がい者スポーツの祭典です。私たちが歌を歌うことが苦手だったり走るのが遅かったり、漢字は得意だけど計算はなかなかできなかったりします。それと同じで、車いすの人は歩くのが苦手、視覚障がい者の方は見るのが苦手。苦手なことが目にみえてわかるかわからないかの違いなのだと思います。みんな、苦手なこともあれば得意なこともあるのです。「みんなちがって みんないい」んです。2学期、お友達のいいところ、得意なことをたくさんみつけて、お互いを大切にできるひがしっこになって欲しいと思います。



海うみ大好き集会



地引網体験



今年は平日開催としましたが、たくさんの保護者の皆様、地域の方々にご協力いただきました。誠にありがとうございました。美しい海と魚に触れる体験活動に子ども達の目は生き生きと輝いていました。

海うみ大好き集会では、うしお班対抗ビーチフラッグや水中綱引きを楽しみました。

